

(様式3)

事業所名 グループホームエフビー波田

ユニット名 1階・2階

作成日: 令和 6年 3月 8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	利用者様の思いにどれだけ沿って行けるか。どんな対応が適しているのか。	ここに入居した事で自分らしく生活でき良い人生だったと思って頂ける。	個々の思いをひもとき、アセスメントしどんな人生がその方にとって今必要なのかモニタリング、会議を行い寄り添えるケアを行う。	12ヶ月
2	4	コロナ禍により開催できてなかった運営推進会議を2ヶ月に1度開催する。	地域住民の方、関係機関に出席を頂き、グループホームの運営等の理解を頂き協力を得る。	新聞、お便りを毎月配布し、施設の運営状況を知って頂き興味をもって頂く。意見、要望をお聞きする。 2カ月に1度運営委員会を開催し、協力を得る。	12ヶ月
3	35	災害時、避難の協力を得られかの話し合いができていない。	災害時、近隣の方が自発的に避難誘導にかかわって頂ける。	運営推進会議で現状を話し誘導等の協力をお願いする。また、住民の方が施設の場所を避難所としたい時は提供できる事がある事を知って頂く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月